



奉仕しよう みんなの 人生を豊かにするために

長谷会長方針 「会員同士の友情を大切に! (知人から友人へ)」

岡山後楽園ロータリークラブ 事務局
〒700-0923 岡山市北区大元駅前3-57 TEL: 086-238-5133 FAX: 086-238-5155

10月24日(日)地区大会

幹事 守田 敏英

今年度の第2690地区の地区大会は岩崎陽一ガバナー年度として、10月23日(土)にホテルニューオータニ鳥取にて地区指導者育成セミナー、ガバナー補佐・会長・幹事会、RI会長代理晩餐会が開催され、翌10月24日(日)にはとりぎん文化会館にて、本会議、記念講演が開催されました。コロナ禍の影響で残念ながら懇親会は中止となりましたが、その他のプログラムについては、例年同様のプログラムが滞りなく進行しました。新型コロナウイルス感染防止に努めるため検温、マスク、人と人のソーシャルディスタンス等、可能な限りの感染対策を講じての開催であり、実行委員会をはじめとする運営側は大変な苦勞をされたものと思います。

その他、10月10日(日)には記念テニス大会が岡山県総合グランド(南テニスコート)で開催されました。例年ですと、わが岡山後楽園ロータリークラブからも何名かの参加があり好成績をのこしていることも多い(一昨年のチャンピオンは光岡会員)のですが、今年度は残念ながら参加者はありませんでした。

また、10月23日(土)には記念ゴルフ大会が旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部にて開催されました。わが岡山後楽園ロータリークラブからは、長谷会長、内山直前会長、古和会員のゴルフが上手な3名と何年しても上手にならない守田の4名で参加いたしました。長谷会長、内山直前会長、守田は同じ組でプレーしたのですが、私の下手なプレーに引きずられるようにお二人の調子も今一つのようでした。。。。

何はともあれ楽しい1日を過ごさせていただきました。内山直前会長と古和会員は当日プレー後に岡山へ帰りましたが、翌日のプログラムに参加する予定の長谷会長と私はそのまま鳥取に宿泊し、翌日からの地区大会に参加しました。長谷会長とは2泊3日ほぼ一緒にいましたので、会長、幹事としての絆もかなり深まったのではないかと感じています。

本会議は、因幡の麒麟獅子舞・因幡の傘踊りのオープニングではじまり、来賓の平井鳥取県知事の祝辞に参加者一同が驚き、岩崎陽一ガバナーの人柄がよくわかる挨拶と和やかなムードで進んでいきました。記念講演も講師の三浦瑠麗のわかりやすい話で参加者も大変満足した地区大会だったのではないかと思います。

来年の津山も今年と変わらず充実した地区大会になると思いますので、皆さん是非一緒に参加しましょう。願わくば、コロナが収まり懇親会が開催されて欲しいものです。





新会員歓迎会

幹事 守田 敏英



11月11日に新入会員3名の新会員歓迎会を開催いたしました。

今年度にはいってから入会した3名、森杉芳博会員、山下智教会員、三村勇人会員の3名の新入会員です。入会後すぐにコロナ感染拡大の影響で例会が休会になったり、夜間例会や懇親会が出来ない状況が続いておりましたので、やっと歓迎会が開催できたというのが正直な思いです。3人全員とも若く、わが岡山後楽園ロータリークラブの平均年齢の引き下げに大きく貢献してくれました。クラブの将来を担う貴重な人財ですので、参加したメンバーからも手

厚い歓迎をうけていました。

クラブとしても、久しぶりのお酒を飲みながらの行事でしたので、新入会員に限らず、他のメンバー也大いに楽しんだのではないかと思います。

また、1月に入りコロナの感染が拡大しており、例会や夜間の行事が当面中止になることが決定しました。11月のタイミングで歓迎会を実施しておいて本当によかったなと、今あらためて感じています。はやくコロナが収束し、会員同士でお酒を飲み、懇親を深めることが出来る会が開けることを祈るばかりです。

新庄村「普陀寺山公園植樹会」に参加して

環境保全委員長 小坂 和也



2021年11月21日(日)、環境保全事業として、新庄村「普陀寺山公園植樹会」を開催いたしました。当日は、会員16名・家族6名(内お子さま3名)・古和会員の会社の

方3名、合計25名の皆さまに、ご参加いただきました。

午前6時半、「岡山駅」を出発し、濃霧の中、午前9時頃、新庄村「普陀寺山公園」着。 続く ▶

午前9時半より開会式が始まり、小倉新庄村村長・長谷会長の挨拶に続き、新庄村役場の方から植樹方法説明がありました。

今回の場所「普陀寺山公園」は、かなり急斜面の為、作業は大変でしたが、全員足場の悪いなか、汗びっしょりになりながら、頑張って100本植樹を行いました。

午前11時半頃、植樹終了。会場を「グラウンドゴルフ広場」に移動して、名物「新庄おこわ」と「豚汁」で昼食をいた

だきました。肉体労働後の「豚汁」は、特に美味しくて、おかわり続出でした。昼食後、「後鳥羽上皇公園」に行き、昨年植樹した苗木を鑑賞しました。

その後、「道の駅・がいせん桜・新庄宿」で、名物「ひめの餅」を買い、岡山に向かい、午後4時頃、「岡山駅」着。心地良い疲れとともに、楽しい1日でした。

ご参加いただいた、会員・ご家族・古和会員の会社の方、ありがとうございました。

岡山南ロータリークラブ 訪問記

研修・育成委員長 川本 平山

岡山市内での新型コロナの新規感染者数が減少に転じた昨年11月30日に、研修・育成委員会活動の一環として、岡山南ロータリークラブを訪問し、延原正バスター（PG）（クラブ研修サブリーダー）が担当された「第1回クラブ研修」での卓話を拝聴する機会をいただいた。当日は、長谷会長をはじめとして新会員全員を含む総勢15名の訪問となり、出席者はメイクアップを体験してロータリーの基本である「出席」の重要性を再認識するとともに、他クラブでの例会運営を学び、また親睦と友情の機会を新たにしました。

延原PGは、ロータリーの誕生からの出来事をゆっくりとくみ砕くように話された。

ロータリーが1905年2月23日、シカゴでポール・ハリスほか3名によって「一業種一会員」と「相互扶助」を主旨として創設されたことから始まり、のちに会員が増えることにより、考え方の違いから争いが生まれたことに言及された。1916～17年頃ポリオの蔓延に端を発した社会問題から「親睦派」と「対外的活動派」との対立によりロータリーは分裂の危機に直面したが、「決議23-34」（セントルイス宣言）によりこれを回避し、ポール・ハリスは両派の対立を「寛容の精神」をもって乗り越えた。「決議23-34」は社会奉仕におけるロータリーの哲学です、読む価値があります、と熱く語られた。

ロータリーは成長の過程で「一業種一会員」と「相互扶助」という初期の支柱を失うこととなったが、ロータリーの奉仕活動の原資となる「スマイル・ボックス」は継続している。ロータリーは時代とともに変化するが「スマイル」の重要性と「職業奉仕の理念」は良く理解していただきたいとの言葉で締めくくられた延原PGの卓話は、私たちのロータリー活動に対する大きな指針であろう。



「岡山後楽園一斉清掃活動」に参加して

環境保全委員長 小坂 和也

2021年12月5日（日）、環境保全事業として、「岡山後楽園一斉清掃」を、開催いたしました。昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為中止、今年は、なんとか開催される事になり、当クラブも参加させていただきました。当日は、会員16名・ご家族5名（内お子さま3名）、合計21名の皆さまに、ご参加いただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為なのか、例年より早い、午前7時20分、「岡山後楽園正門前芝生広場」に集合。

開会式後、午前7時半から午前8時半まで、約1時間清掃

活動をさせていただきました。

例年は、正門前芝生広場の落ち葉清掃のみでしたが、今回は、岡山後楽園内の落ち葉清掃もさせていただきました。

後楽園内外には、相当量の落ち葉があり、みんな手際よくビニール袋に詰め込んで行きました。時間は例年より短い1時間でしたが、結構忙しく、濃密な1時間でした。

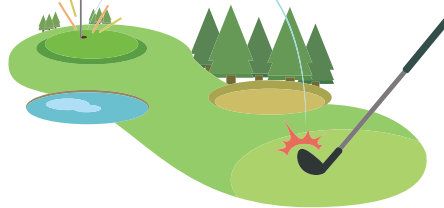
午前8時半、心地良い疲れとともに、作業終了となりました。

会員・ご家族の皆さま、真冬の早朝にもかかわらずご参加いただき、ありがとうございました。

2021年12月11日(土)丸亀東・岡山後楽園ロータリークラブ恒例のゴルフコンペが開催されました。新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、久しぶりの開催となりました。24名の参加で、天候にも恵まれ、皆さん楽しんで終えることができたと思います。

団体戦では、岡山後楽園ロータリークラブはまたもや惜敗でしたが、個人戦では、なんとわがクラブの松浦広司会員が優勝し、大いに盛り上がりました。

今回は岡山での開催となります。皆さん、奮ってご参加いただきどんどん盛り上げてまいりましょう。新会員さんのご参加も期待しています。



岡南ベースボールクラブ交流戦

青少年奉仕委員長 三村 重人

12月11日(土)、岡山県営球場にて、県北ベースボールクラブ及び広島県選抜チームを招いて、岡南ベースボールクラブ交流戦が開催されました。開会式で岡村副会長が主催者挨拶を行い、冬の凛とした空気の中、大会が始まりました。

中学生にとって、軟式から硬式に切り替わり、中学のチームとは違うポジションを守って戸惑ったこともあるだろうと思いますが、一生懸命なプレーから、上達したい気持ちを持つ選手だけがチームに参加していると実感できました。特に今年も広島全域地区からのチームが参加し、出場した選手は高いレベルの野球を実感できたのではないかと思います。

試合と並行して、各選手のメディカルチェック(情報は進学先の高校にも共有されるそうです)及びスポーツ栄養指

導があり、成長期の青少年にとって、試合とともに有意義だったと思います。私も、息子たちに持ち替えられるかと思って少し見学させていただきました。故障中に菓子やジュース類を摂取すると、分解や吸収に力が集中して体の回復が遅れる傾向があることは驚きでした。

本年度は、岡南ベースボールクラブ出身の廣畑投手がNPB(千葉ロッテマリーンズ)入りしたこともあり、野球を志す地元の中学生にとって、今後の上達のきっかけになる事業だと思っています。個人的には、改めて、藤原会員の人脉の広さや事業の実行力の高さを目の当たりにして、「人間力」の高さに敬服いたしました。

最後に、始球式に登板する栄誉を与えていただき感謝しております。何とかノーバウンドで投げられましたが外角に外れました。



今年度は12月23日にクリスマス例会を開催致しました。

9月末まで新型コロナウイルスに関するまん延防止措置重点措置が発令されており、感染拡大について予断を許さない状況が続いていました。

ギリギリまで開催の可否はもちろん、どのような形で開催するかを理事会でも検討しました。結果的には様々な意見はありましたが、昨年度アルコールなしのお昼開催だったので今年は通常のアルコールありの夜開催とすることとしました。次に開催にあたり参加者をどこまでにするかについて検討しましたが、同伴者を1人までにするとか、家族も含めた通常開催にするとか様々な意見がでましたが、結果的に会員のみ参加で開催することを決定しました。

最終的にそのような結論に至ったのは、感染対策を十分に行うとはいえ、飲食を伴う場に多くの人数が集まることのリスクは避けたほうがいいということと、新型コロナの影響で会員同士の交流する機会が激減していることもあり、会員のみで開催することで会員同士の交流をより深める場になればと考えたからです。

結果的に多くの会員の方に参加いただき、大変楽しい会とすることができました。

また直前まで開催方法を検討していたので準備の時間が限られていた中で、参加した会員みんなが楽しめるように企画、運営を行ってくれた親睦委員会の皆様、本当にありがとうございました。

来年こそは、新型コロナの感染状況が落ち着き、通常どおりのクリスマス家族例会として開催できることを切に願っています。今は私の6歳の娘も参加したいと言ってくれてますが、いつまで言ってくれることやら。。。。。

最後に機材の不調により、今回のクリスマス例会の写真がうまくとれていませんでしたが、皆様の心のアルバムにしっかり残っていると思います。新型コロナの影響で会員のみで開催したいつもと違うクリスマス例会があったと、いい思い出として話ができる日が来ることを願っています。



自己紹介

新会員 三村 勇人



私は、岡山県でも県北の新見市に生まれ、小学生の6年生から硬式野球に挑戦し、岡山市内に通いながらの練習を始めました。中学生の時も、岡山市のクラブチームで硬式野球を続け、高校は「甲子園出場」を目標として、関西高等学校に進みました。3年間練習を休むことなく続け、2年生の春、夏と、目標でありました「甲子園出場」を果たすことができました。しかも、2年の春は「阪神大震災」で開催も危ぶまれましたが、幸運にも「全国ベスト4」まで勝ち上がれました。「ベスト4」も忘れ難いですが、それ以上に「3年間無欠席」で練習に取り組めた事を、卒業時に父親から褒められたことが高校時代の最大の思い出です。

大学は中央大学に進学し、硬式野球部に入部いたしました。恩師（指導者）、先輩、同期、後輩に恵まれ、現巨人軍の阿部2軍監督をはじめプロ野球の道へ進まれた方とも大勢で縁をいただきました。

大学の4年間も野球に費やし、大学在学中に「教員免許」を取得し、高校教員を目指して岡山に戻って参りました。母校で高校野球の指導をする傍らで、岡山県の臨時職員を務め、「後楽園」に勤務いたしました際に、妻と出会い結婚いたしました。

25歳より妻の父が経営する会社へ勤め、「輸入貿易業」のノウハウを教わりました。タイに工場を持ち、「繊維製品」製造し、40数年日本に輸出しております。そこで、ロシアの木材輸入にも携わらせていただき、色々と勉強させていただきました。

28歳の時には、新見での家業の役員に就任いたし、現在に至ります。さらに34歳の時に、「障害福祉サービス業」を立ち上げました。申請より3ヶ月ほどで、NPO法人の認証をいただく運びとなりました。「障害福祉サービス業」においては、18歳から80歳越えの幅広い年齢の方々を70名以上もまとめさせていただいています。人数が増え、まとめていく事はなかなか難しい面もありますが、今後の勉強になって行くと信じて邁進してゆく所存です。3年前には「西日本豪雨災害」の被害に遭い、「冠水災害」と「アルミ工場の爆発事故」の二重災害に見舞われました。代わりの作業場に引っ越した矢先の8月末には、「台風21号」の被害に遭い貴重なコンテナを失う事となりました。

この度、赤木会員、深井会員にご推薦を賜りまして、こちらの「岡山後楽園ロータリークラブ」に入会させていただくこととなりました。お二人の大先輩には、大変感謝いたしますと共に、今後もこちらの「岡山後楽園ロータリークラブ」にご尽力させていただきます。諸先輩の皆様、何とぞ宜しくお願い申し上げます。

10月 (経済と地域社会の発展月間・米山月間)	
7日	ここだけの話 (1) 7月生まれの会員
14日	ここだけの話 (2) 8・9月生まれの会員
21日	イニシエーション・スピーチ 森杉 芳博新会員・山下 智教新会員 ・三村 勇人新会員
28日	経済と地域社会の発展月間に因んで(岡山西大寺の活性化) 岡山商工会議所 専務理事 高橋 邦彰様

11月 (ロータリー財団月間)	
4日	ここだけの話 (3) 10・11月生まれの会員
11日	ロータリーあれこれ 第2690地区パストガバナー 延原 正様
18日	ロータリー財団月間に因んで 高原 弘海財団委員長
25日	取りやめ (新型コロナウイルス感染拡大予防)

12月 (疾病予防と治療月間)	
2日	年次総会
9日	病との戦いの我が人生 池上 孝会員
16日	ゴルフの上達方法と健康について プロゴルファー 三田 真弘様
23日	夜間クリスマス例会
30日	年末休 取りやめ

10月	
7日	第8回理事会 アークホテル岡山
14日	第1回ビジョン委員会 アークホテル岡山
22日	地区大会記念ゴルフ大会 旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部
23日	地区指導者育成セミナー ホテルニューオータニ鳥取
23日	ガバナー補佐・会長・幹事会 ホテルニューオータニ鳥取
23日	RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 ホテルニューオータニ鳥取
24日	地区大会本会議 とりぎん文化会館

11月	
4日	第9回理事会 アークホテル岡山
11日	新会員歓迎会 アークホテル岡山
15日	県南16RC幹事会 ホテルメルパルクOKAYAMA
18日	第3回臨時理事会 持ち回り
18日	指名委員会 アークホテル岡山
21日	普陀寺山公園の植樹会 新庄村
30日	岡山南RCメークアップ・ツアー ANAクラウンプラザホテル岡山

12月	
2日	第2回ビジョン委員会 アークホテル岡山
2日	年次総会 アークホテル岡山
2日	第10回理事会 アークホテル岡山
5日	岡山後楽園一斉清掃 岡山後楽園
11日	丸亀東RC親睦ゴルフ 満濃ヒルズカントリークラブ
11日	KBC交流戦 岡山県営グラウンド
12日	次期R財団委員長研修会・地区補助金管理セミナー 津山鶴山ホテル



〈10月28日〉経済と地域社会の発展月間に因んで(岡山西大寺の活性化)
岡山商工会議所 専務理事 高橋 邦彰様



〈11月11日〉ロータリーあれこれ
第2690地区パストガバナー 延原 正様



〈12月16日〉ゴルフの上達方法と健康について
プロゴルファー 三田 真弘様

編集後記

クラブ会報副委員長 藤原 学

会報誌は会員同志の心をつなぐたよりです。コロナ禍に苦しんで二年弱。人として大切なものが一つ一つ無くなっていくような不安な日々を乗り越えて、早く明るい日常を取り戻したいです。

会報での活動はほんとうに大切ですね。記事を書いていただきました皆様ありがとうございました。

コロナ禍に勝てる吉兆を祈っています。

発行 2022年3月17日
岡山後楽園ロータリークラブ

編集 クラブ会報委員会

印刷 有限会社 藤原印刷